國立臺灣大學99學年度碩士班招生考試試題 題號:30

科目:日文(翻譯與作文)

題號:30

共 1 頁之第 全 頁

(一) 請將下列日文譯成中文 30%

基督は最高度に藝術家の態度を具足したるものなりとは、オスカー、ワイルドの 説と記憶してゐる。基督は知らず。觀海寺の和尚の如きは、正しく此資格を有して居 ると思ふ。趣味があると云ふ意味ではない。時勢に通じてゐると云ふ譯でもない。彼 は畫と云ふ名の殆んど下すべからざる達磨の幅を掛けて、よう出來たなどと得意であ る。彼は畫工に博士があるものと心得て居る。彼は鳩の眼を夜でも利くものと思つて 居る。それにも関はらず、藝術家の資格があると云ふ。彼の心は底のない嚢の様に行 き抜けである。何にも停滞して居らん。隨處に動き去り、任意に作し去つて、些の塵 滓の腹部に沈澱する景色がない。もし彼の脳裏に一點の趣味を貼し得たならば、彼は 之く所に同化し、行屎走尿の際にも、完全たる藝術家として存在し得るだらう。余の 如きは、探偵に屁の數を勘定される間は、到底畫家にはなれない。畫架に向ふ事は出 來る。小手板を握る事は出来る。然し畫工にはなれない。かうやつて、名も知らぬ山 里へ來て、暮れんとする春色のなかに五尺の瘦軀を埋めつくして、始めて、真の藝術 家たるべき態度に吾身を置き得るのである。一たび此境界に入れば美の天下はわが有 に歸する。尺素を染めず、寸縑を塗らざるも、われは第一流の大畫工である。技に及 て、ミケルアンゼロに及ばず、巧みなる事ラフハエルに譲る事ありとも、藝術家たる の人格に於て、古今の大家と歩武を齊ふして、毫も遜る所を見出し得ない。余は此温 泉場へ來てから、未だ一枚の畫もかゝない。絵の具箱は醉興に、擔いできたかの感さ へある。人はあれても晝家かと嗤ふかもしれぬ。いくら嗤はれても、今の余は真の畫 家である。立派な畫家である。かう云ふ境を得たものが、名畫をかくとは限らん。然 し名畫をかき得る人は必ず此境を知らねばならん。

(二)請將下列中文譯成日文 30%

- (1) 台灣不論在政府或民間每個角落,都在推動節能減碳,國人全體上下的努力,讓台 灣在國際上出人頭地、受到矚目。此外,這次海地發生強烈地震,台灣不僅派出兩個救 難隊,還送出許多物資,受到國際媒體各方的讚許,也讓世界各地區大小國家看到台灣。 能見度提高,相信整個國家形象將有所改變,繼而其他政治經濟方面的難關也較容易突 破。
- (2)提升大學教育品質,已成為世界先進國家高等教育發展的主流。而強調績效與品質 更是二十一世紀國家競爭力的一項重要表現指標。近年來,由於台灣高等教育機關急速 擴張,導致學生素質低落、大學品質出現逐漸下滑的隱憂,遂引起教育高層與社會各界 嚴重關切,同時呼籲各大學院校重新審視教育方針、提升教學品質,改善教育方針實為 當前刻不容緩之務。

(三)作文40%

「言語生活において日本人の対話は、話者同士が一つの場を共有することを前提に成 立するということを尊重し、重要視している」という考え方があります。この考え方 について、台湾社会における言語生活と比較しながら、自分の意見を400字以上5 00字以内で述べなさい。

- 1. 所定の(答案用紙に貼ってある)原稿用紙に書くこと。
- 2. 字数制限を守ること。
- 3. 横書きにすること。

以上の三点のいずれかに違反した場合は、当問題の点数が与えられないので注意され たい。

試題隨卷繳回